

第7号

平成22年11月25日発行

# ボランティアセンターだより

社会福祉法人 魚沼市社会福祉協議会

## 「ボランティア養成講座」開催

第1回  
(9月17日)



～あなたの生きがい作りのために  
ボランティアをしてみませんか～  
社会福祉法人『りとるらいふ』  
理事長：片桐公彦 様

第2回  
(10月8日)



～ボランティアに役立つクリエーション～  
『新潟リハビリレクリエーションアカデミー』  
理事長：佐藤ユリ子 様

第3回  
(10月22日)



～社会福祉施設でのボランティアの役割について～

特別養護老人ホーム『寿和ホーム』  
園長：枝村英一 様

知的障害者更生施設『やいろの里』  
支援課長：佐藤ひろみ 様

9月17日(金)、10月8日(金)、10月22日(金)は小出ボランティアセンターを会場に、11月12日(金)は魚沼市内の福祉施設において、住民相互の支え合いの心の育成と、新たなボランティア活動のきっかけづくりになることを目的に、全4回シリーズのボランティア養成講座が開催され、毎回約50人の方々が参加されました。

このボランティアセンターだよりは赤い羽根共同募金配分金により作成しています。



# 給食ボランティア講演会を開催しました。

10月4日（月）小出ボランティアセンターを会場に郷土料理研究家の河内さくら様を講師にお迎えし、「給食ボランティア講演会」を開催しました。

130人余りの方が参加され、『明るくいこう人生を～食生活と健康～』と題し、食生活を健康の基礎とする人生の送り方について、料理のデモンストレーションを交えた中でお話いただきました。

当日はゆのたに茶々の会の皆さんから調理のご協力をいただきました。

ありがとうございました。

河内さんの  
当日の献立メニューを  
紹介いたします。

## パンプキンジュース



ゆでたかぼちゃ、ごはん、黄桃、砂糖を入れてミキシング。食欲のないときにピッタリ。

## 茄子麻婆豆腐



茄子と豆腐を豆板醤、甜麺醤を使用した味付けで本格中華に。

## 五目ごはん



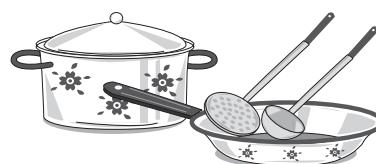
米はといで酒を入れて炊き、合わせ酢で酢飯に。人参、ひじき、かんぴょう、しいたけ、くるみを入れませご飯に。



郷土料理研究家 河内さくら 様

## 参加者の声

- ・楽しい講演を聞き、得した気持ちです。
- ・今まで無駄にした野菜に申し訳なく思い、無駄なく使えるよう、参考にしたい。
- ・先生の新潟弁が親しみやすく、楽しい時間でした。
- ・身近な食材や旬の物で安心できる料理を心がけたいと思います。
- ・健康のため、食の大切さと笑顔の大切さを感じました。
- ・生きる姿勢と料理の基本・知識など大切なことをいっぱい教えてもらいました。

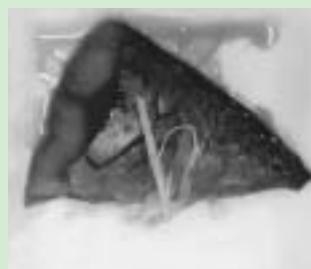


## のっつい汁



貝柱のだしを使い、短冊に切った根野菜とこんにゃく、たけのこ、鶏肉、塩鮭の入った具沢山汁に。

## 鯖の味噌煮



酒、しょうゆ、みりん、砂糖、味噌にケチャップをプラスし、いつもとひと味違う味わいに。



# 平成22年度市町村ボランティア連絡協議会 活動研究会の開催

11月13日（土）小出ボランティアセンターを会場に、県内のボランティア・市民活動の現状や課題及びボランティア連絡協議会との関わりやあり方等についての情報交換や研鑽を通して、今後のボランティア・市民活動の質的向上と一層の活性化を図ることを目的に開催されました。

活動事例報告では、長野県のおかやボランティア連絡協議会会长の武居進様、事務局長の矢崎よし子様、岡谷市社会福祉協議会ボランティアコーディネーターの加藤めぐみ様から発表していただきました。

分散会では、地域のボランティア活動の現状とこれからについて、グループに分かれ、情報交換を行いました。



おかやボランティア連絡協議会会长 武居 進 様



分散会の様子



★ 地域、障がい者、高齢者への  
福祉の支援活動 ★

♥ ♥ 皆さんの善意の気持ちが役立っています。 ♥ ♥

ボランティア活動も多種多様、活動の目的や内容も地域福祉から自然環境、国際的な活動まで様々あります。寄付をする側が寄付金の使い道を明確にして寄付行為を行う「ドナーチョイス」の考え方も普及しています。

また、ボランティア団体といっても、地域で草の根的に活動している団体から、広域的な活動団体まであります。その規模に関係なくどの団体でも、資金不足の悩みを持っております。

支援したい活動分野	募 金 名	寄付（募金）先
福祉のために入浴車、リフト付バス、電動車椅子、電動三輪車を贈る	24時間テレビチャリティー・キャンペーン	24時間テレビチャリティー委員会 URL <a href="http://www.ntv.co.jp">http://www.ntv.co.jp</a>
様々な福祉事業・障がい者の支援のために	あゆみの箱	社団法人 あゆみの箱 TEL 03-5721-7220/FAX 03-5721-6826
視覚障がい者への盲導犬育成、無償貸与のために	盲導犬育成基金	財団法人 日本盲導犬協会 URL <a href="http://www.moudouken.net/">http://www.moudouken.net/</a>

ここに掲載した団体は、広域な活動をしている団体の一部です。

# ボランティアグループ紹介

ゆのたに 茶々の会

代表 大桃 久子 様

私たち「ゆのたに茶々の会」は、十数人の会員で郷土料理を伝承していく活動を続けています。

最近の活動をいくつか紹介させていただきます。

魚沼市主催のイベントの際に郷土料理を提供しました。ぜんまい煮物、うどのキンピラ、きのこの胡麻和え、山菜の天ぷら、けんちん汁、季節の漬物、おにぎり等を大皿で提供しました。

小中学校の子供たちに、郷土料理や笹団子やあんぽ等を教えています。最近は核家族化が進み、手間のかかる山菜料理や団子作りを経験することがなくなったので、とても興味深そうに楽しく作っています。特にあんぽ等は粘土遊び感覚で作れるので、大喜びです。



ドイツ団（高校生）受け入れ

今年は、春、秋に東京足立区の子どもたちに、団子や米粉料理を教えました。ほとんどの子どもたちが初体験で、「あんこは嫌い」と言っていた子どもも、自分で作ったものは「美味しい」と食べていました。

郷土料理は、風土、気候、行事の中で受け継がれてきたものです。子どもの頃食べたものは覚えていて、若い時は遠慮しても、年を重ねるごとに懐かしく思い出し、食べたくなります。このように、親から子へ、子から孫へ伝え続ける郷土料理のお手伝いを、これからも続けていきたいと思います。

## 善意のご寄付 ありがとうございました

(平成22年3月～平成22年10月31日)

- ・ペットボトルキャップ…26件
- ・リングプル………13件
- ・ベルマーク………5件
- ・古切手………17件

※このほか、多くのみなさまからたくさんのご寄付を  
いただいております。



ペットボトルキャップを寄付してくださった  
佐梨保育園のみなさん

## エコキャップ提供者様へのお願い!

多くの方々からエコキャップを提供して頂き大変感謝しております。

提供して頂く中で一部エコキャップ以外の物が混入している事が時々あり、大変困っています。

エコキャップを提供してくださる皆様には、以下の点にご注意いただきますようお願い申し上げます。

### お願い事項

1. 破碎機が故障する原因になりますので金属類（アルミ、鉄など）は絶対に入れないでください。
2. シール（キャンペーン用など）は必ず剥がしてください。
3. 大きさは清涼飲料の蓋サイズかそれ以下にしてください。

清涼飲料以外のキャップは回収しておりませんので、ご協力お願いします。

- ドレッシング・しょうゆ・酢などのキャップ
- お酒のキャップ
- アルミキャップ

★本活動について、原信小出東店様よりご協力をいただいております。